

科目ナンバー	EDU-2-017-j			科目名	初等社会科教育法		
教員名	野口 周一			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	初等社会科教育の実践に必要な知識や能力を養成していく。						
到達目標	本授業では、初等社会科に関する基本事項を理解し、授業案を作成・模擬授業を実施し、指導方法を工夫する能力を養う。						
「共愛12の力」との対応							
識見	自律する力			コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	参加型の授業を目指す。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修	○	
受講条件 前提科目	教職への真摯な姿勢、熱意を問いたい。						
アセスメントポリシー及び評価方法	模擬授業50%、授業への取り組み姿勢20%、試験30%。						
教材	毎回プリントを使用する。						
参考図書	『小学校学習指導要領解説 社会編』文部科学省 東洋館出版社適宜、紹介する。						

内容・スケジュール			
1週目			
授業学修内容	オリエンテーション:授業の進め方、評価の仕方、など。		
授業外学修内容	1年次の「初等社会概説」で学んだことを纏める。	時間数	1
2週目			
授業学修内容	社会科教育の課題と目標		
授業外学修内容	1年次の「初等社会概説」で学んだことから、課題と目標を立てる。	時間数	1
3週目			
授業学修内容	初期社会科の特質について。		
授業外学修内容	1947年版、51年版学習指導要領の考察。	時間数	2
4週目			
授業学修内容	社会科の変容について。		
授業外学修内容	「問題解決学習」と「系統主義社会科」について、具体的に調べる。	時間数	1
5週目			
授業学修内容	社会科の現状について。		
授業外学修内容	ここ30年間の学習指導要領を概観する。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	社会科授業の設計(1)地域学習		
授業外学修内容	事例授業案の分析・評価	時間数	1
7週目			
授業学修内容	社会科授業の設計(2)産業学習		
授業外学修内			

容	事例授業案の分析・評価	時間数	1
8週目			
授業学修内容	社会科授業の設計(3)歴史学習(人物教材を使って)		
授業外学修内容	事例授業案の分析・評価	時間数	1
9週目			
授業学修内容	社会科授業の設計(4)歴史学習(国際的資質を育てる)		
授業外学修内容	事例授業案の分析・評価	時間数	1
10週目			
授業学修内容	社会科授業の設計(5)政治学習		
授業外学修内容	事例授業案の分析・評価	時間数	1
11週目			
授業学修内容	模擬授業		
授業外学修内容	標題についての考察	時間数	1
12週目			
授業学修内容	模擬授業		
授業外学修内容	標題についての考察	時間数	1
13週目			
授業学修内容	模擬授業		
授業外学修内容	標題についての考察	時間数	1
14週目			
授業学修内容	模擬授業		
授業外学修内容	標題についての考察	時間数	1
15週目			
授業学修内容	模擬授業		
授業外学修内容	標題についての考察	時間数	1
上記の授業外学修時間の合計		17	
その他に必要な自習時間		73	

Number	EDU-2-017-j	Subject	Methodologies for teaching Primary School		
Name	野口 周一 (Noguchi Shuichi)	Year and Semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	This course aims to develop the knowledge and abilities necessary for the practice of social studies in elementary school.				